

広
報

きたかた

Kitakata Public Relations

9 月号
2024
No.225



目次 - contents -

認知症と共に生きるを考える	…②
きらレポ vol.47・48	…④
健康だより	…⑥
拓け喜多方！まなびのトビラ	…⑦
情報ステーション	…⑧
きたかたフォトニュース	…⑩

認知症と共に 生きるを考える

認知症は、脳の病気や加齢などが原因で記憶力・判断力が低下し、生活に支障をきたす状態のことをいいます。誰もがかかる可能性がある脳の病気で、身近な問題です。地域で安心して暮らしていくために、どのように向き合っていくべきかを考えていきます。

身近な問題である「認知症」

本市の場合、高齢者人口は1万6236人(令和6年4月1日時点)で、認知症高齢者数は約1997人と試算しています。約8人に1人が認知症を発症していることになりま。また、令和5年度の要介護(要支援)認定者3351人のうち、62・7%が日常生活に支障をきたすような認知症状が見られ、見守りや介護が必要になっています。

認知症と聞くと、高齢者だけが発症するイメージがありますが、生活習慣病などによつて若い年代の方でも発症する「若年性認知症」も少なくありません。

認知症状には、物忘れや感情が不安定になるなどの症状が見られます。特に徘徊は、家族がどれだけ注意しても防ぐことは難しい症状です。

本人や家族の負担が軽減されるよう、医療や介護の制度を知ってもらうことが大切です。また、周囲の理解や見守りなど、地域で支えていく環境づくりも必要です。

9月は「認知症月間」

毎年9月を「認知症月間」、9月21日を「認知症の日」と定め、認知症への関心と理解を深める取り組みが全国各地で行われます。

本市でも9月を「認知症と共に生きるを考える強化月間」として、パネル展示などを通じて啓発活動を行います。

もしかして認知症かな？と思ったら…
まずはご相談ください

各種相談窓口

地域包括支援センター

介護や福祉、医療、生活に関する相談を総合的に受け付けています。

- 本所 ☎(21)8856 ○熱塩加納サブセンター ☎(36)2336
- 塩川サブセンター ☎(27)4047
- 山都サブセンター ☎(38)3139
- 高郷サブセンター ☎(44)7111

市の「福祉総合相談窓口」

相談対応、医療と介護および地域の支援機関への連絡調整を行っています。

- 社会福祉課 地域包括ケア推進室 ☎(24)5257 または各総合支所住民課

社会福祉協議会

「認知症の人と家族の会」の会員が、介護の不安や悩みについて相談に応じます。

- 社会福祉協議会 ☎(23)3231

パネル展示

開催期間 9月2日(月)～30日(月)
場所 市民ロビー(本庁舎ホール棟1階)





社会福祉協議会 中央デイサービスセンター
管理者兼生活相談員 高橋 功さん

中

中央デイサービスセンターでは、利用者の送迎や、入浴介助、着替えの着脱介助など介護全般を行っています。

利用者の方と接するうえで心がけていることは、「声掛け」です。認知症の方に限らず、安心して過ごしてもらうため、不安や心配を解消できるように声をかけます。デイサービスなどを初めて利用する方や、何度も来ている場所でも認知症で忘れっぽくなっていると、自分がどこににいるのか分からず、不安になりますので、安心してもらうためにも声かけは大切です。同じ説明を何度もすることがありますが、気持ちを落ち着けてもらうためにも必要なことです。認知症といっても、すべてがで

さまざまなサービスを利用し、自身の健康も守る

くなるわけではないので、自立の支援を大切にしています。高齢の方が多いので、年上として敬意をもって接することも心がけています。

認知症を治すことはできませんが、進行の速度を遅くすることはできます。日ごろの規則正しい生活習慣はもちろんのこと、趣味などの楽しみを持つことで、人とのふれあいや外の刺激がありますので効果的です。他には料理もいいですね。効率良く作るための段取りを考えるなど頭の使いみちで、身近な予防の習慣になると思います。

ご家族にとって一番困ってしまうことは、疲労などが原因で、介護する方が倒れてしまうことです。自身の健康を守るためにも、一人で抱え込まず、利用できるサービスを活用してほしいです。まずは市や包括支援センターなどの相談窓口を利用してください。支援に関するアドバ

イスや、支援機関と連絡調整などを行っていますので、状況を変えるきっかけになります。介護から離れた時間を作り、気分を変えることも必要です。また、周囲の理解も助けになります。ご近所など周囲に認知症の方がいたら、普段と変わらず、優しく声をかけてあげてください。



▲レクリエーションで塗り絵をする皆さん

認知症サポーター・わんわんパトロール隊養成講座

内容 認知症の基礎知識と接し方などを学びます。また、さりげなく地域の高齢者などの見守りを行う「わんわんパトロール隊員」も養成します。

日時 9月19日(木) 午前10時～11時30分

場所 第1会議室(本庁舎3階)

対象 一般の方(高校生以下は除く)

定員 15人

受講料 無料

申し込み方法 電話で申し込んでください

申込期限 9月17日(火)

認知症について正しい理解と、地域で安心して生活できるよう、各種サービスなどをまとめた「きたかた認知症ガイド」をご活用ください。



▲きたかた
認知症ガイド

問 申 社会福祉課 地域包括ケア推進班 ☎(24)5257

介護関連施設職員による認知症相談



日時 9月4日(水)、11日(水)、18日(水)、25日(水)
各日午前10時～11時30分

場所 市民ロビー(本庁舎ホール棟1階)

認知症家族介護者交流会「ふれあいクラブ」

内容 同じような境遇にある方同士の情報交換・学びの場です。リフレッシュの機会としてもご活用ください。

日時 9月9日(月)、10月8日(火)、11月7日(木)、
12月3日(火)、1月8日(水)、2月4日(火)、
3月5日(水) 各日午後2時～3時30分

場所 市保健センター1階機能訓練室

推しの車両は化学車です！



※写真の車両は化学車ではありません。

喜多方地方広域市町村圏組合喜多方消防署 にっ た 消防士 新田 スミレ さんに聴く

2001年生まれの長野県松本市出身。両親、弟妹の6人家族。体を動かすことが好きで、高校時代には柔道で東北大会に出場したこともある実力者。休日はバイクでのツーリングを楽しむ。男性の職業というイメージが未だ根強い消防の分野で、喜多方地方広域市町村圏組合消防本部では初の女性消防士となった人物像に迫る。

管内の災害情報を発信しています

喜多方消防
公式X▶



災害情報案内
ダイヤル▶ ☎050-1720-7311

お仕事について聞かせてください

消防士として勤務日は朝8時30分から翌朝8時30分までの24時間勤務しています。出勤したらまずは、災害などが発生した場合に備え、スムーズに現場まで到着できるよう、その日の通行止めの情報を確認します。その後、車両の点検、訓練、事務処理などを行います。24時間勤務のため、美味しい夕食・朝食づくりも若手消防士の大切な任務のひとつです。

また、男性消防士と比べると、体力や筋力の差を感じることはありますが、上司や先輩が働きやすい雰囲気をつくってくれているので、仕事上で男女の差で苦労していることはなく、良い環境で仕事ができます。

現在の仕事を始めたきっかけを教えてください

子どもの頃から、漠然と人を守る職業に就きたいと考えていました。市内の高校に通っていた際に、インターンシップで喜多方消防署を訪

れ、消防士の仕事に対する熱意に憧れを抱き、消防士を目指しました。

仕事やプライベートで大切にしていることを教えてください

仕事では人との関わり方を大切にしています。例えば、傷病者の方や市民の方と接する際には、相手に寄り添うことを心掛けています。

プライベートでは、仕事のための体力づくりと、仕事に備えて身体を休めることを意識しています。リフレクシユのために友人と遊ぶ時間も大切にしています。

仕事の他に活動していることを教えてください

人命の救助に繋がるため献血も積極的に行っています。また、週に1回バレーボール愛好会の練習に参加して身体を動かしています。

今後の抱負を聞かせてください

救助隊員としての知識や

技術を身につけて、頼られる存在になりたいです。将来は救急救命士になり、一人でも多くの方の命を救いたいです。

これからの男女共同参画社会について

男女それぞれの特性を社会で活かすことと、1人の人間として自分の人生をいかに大切にするかが重要と考えています。

副署長(上司)の穴澤さんから一言

当組合消防本部としては、「男女の特性を活かして地域住民を助ける」を大前提に、男性消防士、女性消防士が丸となって、皆さんの安全・安心のために努めます。



問 企画調整課 企画調整班
☎(24) 5209

喜多方市地域・家庭医療センター

ほっと☆きらり

医師 加藤 友紀さんに聴く

かとう ゆき

1994年東京都出身。福島県立医科大学を卒業後、今年3月まで福島市の総合病院で総合診療科の医師として勤務の後、4月から『喜多方市地域・家庭医療センターほっと☆きらり』に勤務。編み物が趣味で、休日はぬいぐるみやカバン製作に没頭することもある女性医師の人物像に迫る。



「家庭医」による診療(=家庭医療)を行う、外来・往診専門の診療所です。

赤ちゃんからお年寄りまで、比較的軽い症状の病気やけがを診察します。風邪や頭痛、腹痛、腰痛などの症状や生活習慣病など、一般的な病気や健康問題を診察し、各科専門医やケアに関わる方々と連携し、患者に寄り添った医療を行います。



▲ほっと☆きらり
ホームページ

お仕事について聞かせてください

『喜多方市地域・家庭医療センターほっと☆きらり』に家庭医として勤務しています。何かあつた時に一番に何でも相談できる医師を目指しています。

現在の仕事を始めたきっかけを教えてください

高校時代に知人が体調不良になつてしまった際に、「私にも何か手助けできることは無いか？」と考え、医師を目指すようになりました。そこからは医学部進学のために勉強に励み、父の故郷でもある福島県の大学に進学することになりました。大学卒業後は一度福島を離れ、東京に戻りましたが、大学時代の友人や知人などが多い福島に帰りたいという気持ちが強くなり、再び福島に戻って医師としてのキャリアをスタートさせました。

仕事の他に活動していることを教えてください

学生時代に演劇部であったこともあり、福島市を中心に活動している劇団「120〇EN」に所属し、福島市の民話や歴史、史跡などをモチーフにした演劇の公演を行っています。また、学生時代はボート部にも所属していたため、合宿の際には荻野漕艇場で練習をしていました。シティレガッタ(7月開催)のチラシを見かけて、荻野漕艇場が喜多方市であることを知りました。(笑)



▲劇団120〇EN
ホームページ

女性医師としての苦労などを教えてください。

性別により苦労したことはありませんが、病院内では看護師さんに間違えられることが多くあります。これは、男性が医師、女性が看護師であるとの先入観によるものだと考えられるので、そうした先入観が無くなると良いと思います。

男女共同参画社会づくりに向けて取り組んでいることを教えてください

育児、介護などは女性の役割というイメージが未だ根強いと思います。こうしたイメージを払拭するため、男性医師の育児休暇の取得や時短勤務も当たり前のこととして受け入れる雰囲気づくりをしています。

今後の抱負を聞かせてください

現在は、家庭医として研修中でもあるので、1日でも早く患者さんを一人でもしっかりと診察できるように、喜多方市の皆さんが健康でハッピーに暮らせるよう、努力していきたいです！

何でもご相談ください！



問 企画調整課 企画調整班
☎(24) 5209

インフルエンザ・新型コロナワクチン予防接種費用の助成

		対象		自己負担額	助成回数	接種時持参するもの	実施時期
インフルエンザ	定期 予防接種	①満 65 歳以上の方 ②満 60 歳以上 65 歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の重い障害、またヒト免疫不全ウイルスによる重い障害がある方（身体障害者手帳 1 級相当）	※①、②ともに接種を希望する意思表示ができる方	1,500 円	1 回	○健康保険証 ○身体障害者手帳（②の該当者のみ） ○高齢者インフルエンザ予防接種済証 ※お持ちの方のみ	10月 1 日(火) ～令和 7 年 1 月 31 日(金)
	任意 予防接種	①生後 6 か月～小学生の方		1 回につき 1,500 円	2 回	○健康保険証 ○母子健康手帳	
		②中学生の方			1 回		
		③妊婦の方		無料			
新型コロナ	定期 予防接種	①満 65 歳以上の方 ②満 60 歳以上 65 歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の重い障害、またヒト免疫不全ウイルスによる重い障害がある方（身体障害者手帳 1 級相当）	※①、②ともに接種を希望する意思表示ができる方	2,100 円	1 回	○健康保険証 ○身体障害者手帳（②の該当者のみ）	※ 9 月号広報 お知らせ版でお知らせします。
	任意 予防接種	①生後 6 か月～中学生の方		2,100 円	1 回	○健康保険証 ○母子健康手帳	
		②妊婦の方		無料			

実施場所 喜多方・会津若松・両沼郡医師会に所属する協力医療機関 ※医療機関により開始時期が異なる場合があります。

予約方法 医療機関に直接予約してください。任意予防接種は実施医療機関が限られますので、予約の際に必ず確認してください。

自己負担額の免除申請

生活保護世帯の方 社会福祉課、または各総合支所住民課で生活保護受給証明書の交付を受けてください。

市民税非課税世帯の方 事前に免除申請と課税状況調査の同意が必要です。顔写真付きの身分証明書などを持参のうえ、窓口で手続きしてください。該当の方には後日、免除券を郵送します。

受付開始日 9月17日(火) ※接種 2 週間前までに申請してください。接種後の受け付けはできません。

問 申 保健課 健康推進室 ☎(23)5834 または各総合支所住民課

元気な人ほど
受けてほしい、がん検診

みなさんこんにちは、今回はがん検診の話です。そもそも「がん」とは何でしょう。人間の身体は約60兆個の細胞でできていますが、「がん細胞」とは自分で決められた役割を果たさず、自分勝手に増えて広がっていく変異した細胞です。喫煙や過量飲酒で「がん細胞」がでやすくなったり、加齢やストレスで免疫力が低下してうまく「がん細胞」を処理しきれなくなると、「がん細胞」はどんどん増えていき、命を脅かす「がん」になります。

老衰や認知症などで身体が弱っている人にできる「がん」は比較的進行が穏や

ほっときらり通信



喜多方市 地域・家庭医療センター
「ほっと☆きらり」
医師 武田 仁

かなのですが、若年者、元気な中高年の人にできる「がん」は、より悪性度が高く進行しやすい傾向があります。「自分はとても元気で、毎日充実した生活を送っている。がんにかかるなんて考えられない」と感じており、しかも喫煙して毎日お酒を飲んでいるような人は、最も危険なグループです。実際に喜多方でも、精力的に仕事をして活動的な中高年の方が、進行がんになるまで自分の病気に気が付かず、惜しまれつつ亡くなってしまう例をいくつも知っています。

特に自営業や農業、主婦、無職の方などは定期的な職場健診を受ける機会がなく、がんに限らず糖尿病、腎臓病その他の重い病気が見逃され、放置されやすいです。一度きりの人生を「がん」に奪われないよう、ぜひ近くの医療機関での施設健（検）診、市内の各地区で実施される集団検診を上手に利用して、定期的に「がん検診」を受けてください。



未来を拓く喜多方人 「素直な思いや鋭い感覚で、未来を描く」

7月27日(土)、令和6年度少年の主張喜多方市大会を開催しました。

中学生の部は、各学校の代表生徒7人が、日常生活の中で感じていることや、考えている思いを、中学生らしい表現力で発表しました。最優秀賞受賞者は9月26日(木)に川俣町で開催される県大会に推薦します。

小学生の部は、作文コンクールを実施しました。

中学生の部(敬称略) ▼最優秀賞

新国 陽士(第一中)
平澤 涼風(第二中)
安東 芽衣(塩川中)
日下 碧人(山都中)

優秀賞

若菜 絢人(第三中)
鵜川 凌駕(会北中)
伊藤 陽彩(高郷中)

小学生の部(敬称略) ▼最優秀賞

金谷 獅音(上三宮小)

優秀賞

吉川 みこ乃(豊川小)
小林 美緒(高郷小)



中学生の部および小学生の部の最優秀賞作品は、市ホームページに掲載しています。



▲大会結果

問 市青少年育成市民会議事務局(生涯学習課内)
☎(24)5318

少年の主張は、喜多方市人づくりの指針の一つ、「強い心、敬愛の心など、豊かな心を持つ人になろう」を実施している取り組みです。

人づくりの指針



第18回市町村対抗福島県軟式野球大会の組み合わせ

内容 第18回市町村対抗福島県軟式野球大会が、9月14日(土)に開幕します。

本市チームの1回戦は、9月15日(日)の第4試合で、郡山市と対戦します。

試合予定

1回戦 9月15日(日)
2回戦 9月22日(日)
3回戦 9月23日(月)
準決勝 9月29日(日)
準決勝・決勝 10月5日(土)



選手の方々は、チーム一丸で優勝を目指し、練習を重ねてきました。市民の皆さんのご声援をお願いします。

問 生涯学習課 スポーツ振興室
☎(24)5327

社会教育関係団体紹介

山都町郷土史研究会

内容 毎月2回の例会を開催し、歴史や民俗、自然に関する話題を提供し、研鑽に努めるとともに親睦を図っています。

対象 どなたでも

会費 年額3,000円

問 申 小澤 弘道 ☎090(7323)9155

他の社会教育関係団体の紹介や詳しい情報などは、市ホームページに掲載しています。



喜多方市スポーツ民踊会



内容 毎年、喜多方市スポーツ民踊発表会を開催しています。歌謡曲に合わせてみんなで一緒に楽しく踊りましょう。

対象 主に女性の方

会費 年額6,000円※追加の場合あり

問 申 斎藤 ヤス子 ☎(22)7069

情報
ステーション

補助・支援

児童扶養手当の定時支給日

内容 9月11日(水)は、児童扶養手当の定時支給日です。今回の支給は7月分と8月分です。個別に支給通知は送付しませんので、登録されている通帳の記帳により確認してください。



問申 こども課 子育て支援班

☎(24)5229または各総合支所住民課

機構集積協力金

内容 地域農業の発展を図るため、農地中間管理機構

市民の皆さんの生活に直結するいろいろな制度や催しなどを紹介するコーナーです。情報の詳細については、問へ連絡してください。

を活用して農地の貸借などをした場合、一定の要件を満たした地域に対して協力を交付します。

対象者 集落ビジョン作成地域

対象面積 令和6年10月末までに農地中間管理機構に対して貸借の申し込みをした地域計画内の面積。

交付単価

地域集積協力金

10[㍗]あたり1万3000円
3万4000円

集約化奨励金

10[㍗]あたり1万円〜3万円
なお、農作業受委託の場合は交付単価が2分の1となります。

申請方法 9月20日(金)までに、事前に問い合わせのうえ、申請してください。詳しい要件などは、ホームページを確認してください。

今月の納期

2日 市県民税2期
2日 国民健康保険税2期
2日 介護保険料2期
2日 後期高齢者医療保険料1期
30日 国民健康保険税3期
30日 介護保険料3期
30日 後期高齢者医療保険料2期

ラジオ広報番組
好評放送中
FMきたかた
78.2 MHz

ほっとチャンネル
月〜金 午後0時15分

ほっとチャンネル
ピックアップ
土・日 正午

ほっとチャンネル
ウィークリー
土・日 午前9時45分

問申 農業振興課 経営企画係

☎(24)5235または各総合支所産業建設課

募集

令和6年度技能功労者表彰被表彰候補者の推薦

内容 優れた技術を有し、その産業の発展に寄与するとともに、後継者の育成など地域社会の発展に貢献されている方々を表彰するため、各組合団体などを通じて候補者の推薦を募集します。

受付期間 9月2日(月)〜

27日(金)

表彰式 11月6日(水)予定

問申 商工課 商工業・雇用・創業支援班

☎(24)5233

テクノセミナー受講者

第二種電気工事士(学科)下期

日時 9月24日(火)、10月1日(火)、8日(火)、15日(火) 午前9時〜午後4時

受講料 5500円
教材費 1320円

定員 10人

申込期限 9月6日(金)

新入社員フォローアップ研修

日時 10月10日(木) 午前9時〜午後4時

受講料 1900円

定員 10人

申込期限 9月24日(火)

第二種電気工事士(学科)過去問題練習編 下期

日時 10月17日(木)、22日(火)、24日(木) 午後6時〜8時

受講料 1900円

AXIS

情報技術で地域社会の成長に貢献する



〒966-0902

喜多方市松山町村松字馬道上3313番地4

TEL 0241-22-2777

アクションって? PART 02

学校や企業へのパソコンのトータルサポートをしています。

NEXT

市総合防災訓練を実施します

内容 地域防災体制の確立と住民の防災意識の高揚を図ることを目的に総合防災訓練を実施します。

各関係機関による訓練や、防災資機材の展示などを行いますので、防災の知識を深めましょう。

日時 9月29日(日) 午前9時～午後1時

場所 高郷体育館、高郷運動広場、カイギユウランドたかさと

訓練 避難訓練、炊き出し訓練、救出訓練、放水訓練など

その他 駐車場は高郷総合支所駐車場、高郷運動広場です。満車の場合は別の駐車場を案内します。

なお、当日は消防車両によるサイレンやFM防災ラジオ、屋外拡声設備などから訓練放送が流れます。

また、会場付近の道路の一時通行規制がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

問 危機管理課 危機管理室 ☎(24)5221
高郷総合支所 住民課 ☎0241(44)2111



教材費 1650円
定員 5人
申込期限 9月30日(月)
危険物取扱者(乙種第4類)
日時 10月17日(木)、24日(木)、31日(木) 午前9時～午後4時
受講料 4300円
教材費 1980円
定員 10人
申込期限 9月30日(月)
申し込み方法 ホームページから申し込んでください。

内容 高齢者の就業を促進するため、60歳以上の方を対象に研修を実施します。

高齢者向け研修

問 県立テクノアカデミー会津
☎(27)3221



▲テクノアカデミーホームページ

介護送迎運転講習

日時 【2日間】①9月26日(木) 午前9時45分～午後4時、②9月27日(金) 午前8時45分～午後4時

開催場所 ①喜多方プラザ ②喜多方ドライビングスクール

受講料 無料

定員 9人

申込期限 9月12日(木)

福祉サービス従事者養成研修

日時 【2日間】①10月30日(水) 午前10時～午後4時、②10月31日(木) 午前10時～午後4時

開催場所 喜多方プラザ

受講料 無料

定員 10人程度

申込期限 10月9日(水)

申し込み方法 備え付けの申込書を持参、またはFAX、郵送してください。

問 市シルバー人材センター
☎(23)1313

創業支援セミナー

内容 開業率を高め地域の活性化を図るため、創業に必要とされる「経営、財務」人材育成、販路拡大」の内容

容で「創業支援セミナー」を開催します。セミナー修了者は、会社設立時の登録免許税の減免、創業関連保証の特例、日本政策金融公庫新規開業支援資金の貸付利率の引き下げなどの支援制度を利用できます。

対象者 ①市内で創業を目指す方・創業に関心のある方、②既に創業しており経営のスキルアップをしたい方

平日昼間コース 10月15日(火)～11月29日(金) 全13回

平日夜間コース 10月15日(火)～11月29日(金) 全13回

休日集中コース 10月19日(土)～12月7日(土) 全13回

定員 Zoomを使用したオンラインでの開催

受講料 無料

申込期限 9月27日(金)

申し込み方法 公式サイトから申し込み込んでください。



▲創業支援セミナー公式サイト

問 NPO法人かけはし
☎(26)0925

相続登記の申請が義務化されました

相続
成年後見
遺言

売買
贈与

会社
役員
変更
設立

土地
目
変更

建物
新築・増築
取り壊し

農地
法
許可

大森登記事務所

〒966-0823 喜多方市字東川原田7261番地1



司法書士
司法書士・土地家屋調査士・行政書士

大森 貞彦
大森 佳彦

相続登記のご相談は無料です。
まずはお電話でご予約ください。

TEL (0241) 23-1222

募集

ZEH技術セミナー

内容 省エネ住宅の高効率設備や再生可能エネルギーに関するセミナーを開催します。

日時 10月11日(金) 午後2時～3時30分

場所 アピオスペース大会議室

参加料 無料

申込期限 10月7日(月)

申込方法 電話、またはホームページから申し込んでください。



▲ ホームページ

問 県立テクノアカデミー 会津電気配管設備科
☎(27) 3221

わくわく市政ふれあいトーク

内容 今後のまちづくりや子どもたちの未来などについて、市長とお話しませんか。

対話時間 1人(組)25分以内。※団体は概ね5人以内。

日時 10月22日(火) 午前10時～11時25分

場所 山都総合支所

申込期限 10月8日(火)

問 山都総合支所住民課
☎(38) 3811

お知らせ

地域公共交通の見直し

「A1オンデマンドバス」の「ーと喜多方」の運行拡大

10月1日(火)から、山都・高郷地区(西部エリア)で実証運行を開始します。

路線バス「塩川・熊倉線」の廃止

9月30日(月)の運行をもって廃止となります。10月1日(火)以降は、A1オンデマンドバス「のーと喜多方」を「多方」をご利用ください。

その他 A1オンデマンドバス「のーと喜多方」運行の詳細については、配布の冊子「喜多方市地域公共交通総合パンフレット」または市ホームページをご覧ください。

問 地域振興課 きたかたぐらし推進室

☎(24) 5275 または各総合支所住民課

児童手当の制度が変わります

内容 10月より児童手当の制度が変わります。制度改正後、最初の支給は12月になります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

改正の概要

所得制限の撤廃、支給期間を高校生年代まで延長、第3子以降の支給額を3万円に増額、支払が年6回(偶数月)に変更

問 子育て支援班

☎(24) 5229 または各総合支所住民課

令和7年度に空き家の解体をお考えの方へ

内容 令和7年の4月以降に空き家の解体補助金の申請を予定している方は、早めに相談してください。

解体補助金は申込件数が多く、相談いただいたすべりの方の要望に添えないこともありますので、ご了承ください。

対象者 1年以上使用して

いない個人所有の建物を所有している方



問 都市整備課 建築景観係

☎(24) 5267

「国民健康保険証」の更新

内容 現在お持ちの保険証の有効期限は令和6年9月30日です。令和6年10月1日から使用できる保険証を9月上旬から特定記録郵便で順次発送します。

問 保健課 国保医療係

☎(24) 5224 または各総合支所住民課

令和6年度後期高齢者医療保険料額の決定

内容 「後期高齢者医療保険料額決定通知書」を8月中旬に発送しました。納付額や納付方法について確認してください。

問 保健課 国保医療係

☎(24) 5224 または各総合支所住民課

うちの子「結婚」しないのかしら？

独身のお子様の結婚相談承ります



お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎024-953-5434

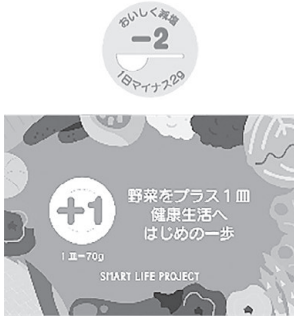
結婚相談所 ムスベル

花キューベット 全国へお花をお届け致します
JFTDのフラワーギフト全国配達システム

(有)さかはや生花店

福島県喜多方市字1丁目4541-1
TEL & FAX 0241-22-1163

問 保健課 健康推進室
☎(24) 5223



▲ 市内協力店舗にて掲示中

9月
「食生活改善普及運動月間」
内容 『食事をおいしく、バランスよく』を基本テーマとし、食生活改善に向けた取り組みをさらに強化するため、毎年9月1日から30日までの1カ月間、全国的にこの運動が展開されています。
「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上、ほぼ毎日食べる者の割合の増加」「野菜と果物の摂取量の増加」「食塩摂取量の減少」に加え「牛乳・乳製品の摂取習慣の定着」に焦点を当てて実施します。いつもの食卓に「プラスひと皿の野菜」を！

問 会津地域若者サポートステーション
☎0242(32)0011



▲ ホームページ

就職活動に関する相談を受け付けています
内容 就活の悩みや不安がある方の就労相談を受け付けています。オンライン相談やハローワークでの出張相談も実施しています。利用は無料です。
日時 月曜日～土曜日 午前9時～午後6時(木曜日は午後7時まで)
対象 15歳～49歳の方
場所 会津若松市大町2丁目1-11
主な支援 個別相談・職場体験・各種講座(エクセル・ワード講座、面接セミナーなど)

年金生活者支援給付金制度

内容 公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の場合に、年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。なお、受け取りには、請求書の提出が必要です。すでに受給している方は、新たな手続きは原則不要です。

対象者 次の要件をすべて満たしている方。

老齢基礎年金を受給している方	障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方
・ 65歳以上である ・ 世帯全員の市町村民税が非課税である ・ 前年の年金収入額とその他所得額の合計が88万9,300円以下(令和6年10月分から)である	・ 前年の所得額が472万1,000円+(扶養親族の数×38万円)以下である

請求手続き

新たに支給対象となる方には、日本年金機構からお知らせが届きます。同封の請求書に記入して請求してください。

また、これから年金を受給する方は、年金の請求手続きと併せて請求してください。

問 給付金専用ダイヤル ☎0570(05)4092
市民課 市民窓口班 ☎(24)5226または各総合支所住民課

お客様に😊で応える

取締役社長

山 中 文 人

有限会社 光陽印刷
☎(0241) 22-7017
✉ info@kouyou-print.com



営業時間・定休日

月曜日～土曜日

朝 7:00～深夜 1:00迄

定休日 日曜日(連休の場合変更あり)

お電話お待ちしております

ハセータクシー

TEL (0241) 22-0871

喜多方市字谷地田7434-2
☎0120-13-0871



年金

電話での年金相談

受付時間 月曜日(月曜日

が休日の場合は火曜日)午

前8時30分～午後7時

火曜日～金曜日 午前8

時30分～午後5時15分

第2土曜日 午前9時30

分～午後4時



問ねんきんダイヤル

☎0570(05)1165

年金出張相談

日時 10月10日(木)午前

10時～午後4時

場所 市民ロビー(本庁舎

ホール棟1階)

相談時間 1人30分程度

※事前に予約した方のみ

利用できます。必ず相談日

の1カ月前から前々日ま

でに予約してください。な

お、予定人数となり次第締

め切りになります。

問申 会津若松年金事務所

☎0242(27)5321

令和7年度 電気柵購入支援事業(野生獣被害対策事業補助金)申請者を
事前募集します。

野生動物による被害を防止するためには、動物を農地に入らせない、作物を食べられないようにするこ
とが最も大切です。

「電気柵」は、農地の周辺に電気が流れる柵を設置し、動物が農地に侵入できないようにする設備であり、
被害防止に非常に高い効果を発揮します。野生動物による被害防止のため、市内に電気柵を設置する場合
に補助金を交付します。

クマ、サル、イノシシなどから農地を守る

対象者	①計画作成地区(行政区) 市内行政区で集落環境診断の実績があり、診断結果に基づく被害対策計 画を作成している地区 ②団体・法人 市民で構成される団体(3戸以上で構成)、または市内に主たる事業所を有 する法人 ③個人 市内に住所を有する個人
対象経費	市内に設置する電気柵の購入に要する経費
補助率	①計画作成地区(行政区) 2分の1以内(上限60万円) ②団体・法人 2分の1以内(上限30万円) ③個人 2分の1以内(上限5万円)
募集期限	10月31日(木)
申し込み方法	電気柵の設置を希望する土地の地図を持参のうえ、窓口で申し込んでください。
注意事項	今回の募集は事前募集です。補助金の申請開始日は令和7年4月1日です。 補助率などは変更になる場合があります、また、全ての要望にお応えできない場 合があります。

問申 市民生活課 有害鳥獣対策室 ☎(24)5261

診断・見積
無料屋根 塗 装 ぬ り せ ん か
外壁 専門店 塗り専科

完全自社施工店のため質の高い材料で
最大限お安くご提供できます。
地元へ還元、地域最安値宣言。
まずは、お気軽にご連絡ください(^_^)

〒966-0094 喜多方市字押切三丁目120番地
TEL 0241-23-7364 (担当 ワタナベ) 年中無休

ISHIDOH

HALL

石堂ホール

明治27新館・多目的貸ホール

歴史をつむぎ
明日を彩る空間

会議・集会・各種イベント
最大30名・テーブル椅子
喜多方市字六枚長4220-4
旧東高校通用門から北200m

お問合わせ: 090-1791-3270

水道利用ポスターコンクール表彰

令和6年度水道利用ポスターコンクールが行われ、市内の小学校8校から寄せられた作品118点の中から、入賞・入選作品14点が決まりました。

表彰式は、7月16日(火)に市役所2階庁議室で行われ、最優秀賞1人、優秀賞3人の計4人が表彰を受けました。

問 水道課 業務係 ☎(22) 1561

受賞者(敬称略)

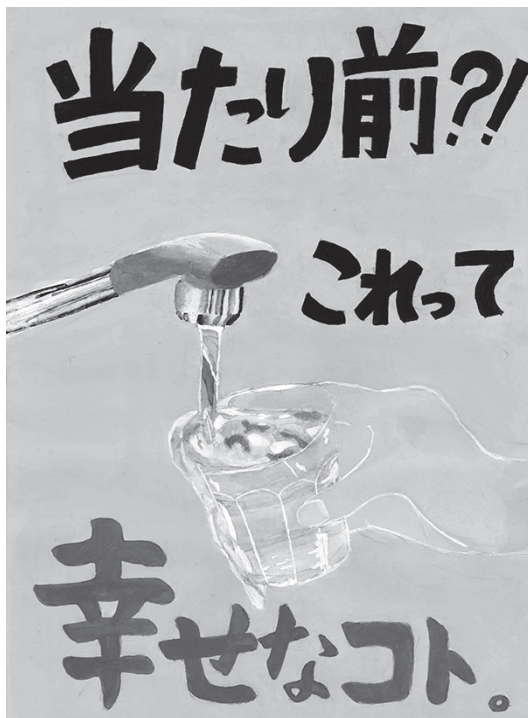
▽最優秀賞 戸田 美乃(姥堂小6年)

▽優秀賞 佐藤 楓(上三宮小6年)、山口 紗永(塩川小4年)、戸田 ゆり乃(姥堂小4年)

▽入選 長澤 雨音(第一小4年)、齋藤 しずく(第二小4年)、梅本 なつめ(同)、廣野 笑

理(上三宮小6年)、安部 蓮人(豊川小4年)、岩崎 嵩斗(同)、長原 寧音(同)、瓜生 栞奈

(熱塩小6年)、山本 夏鈴(塩川小4年)、高橋 沙空(山都小4年)



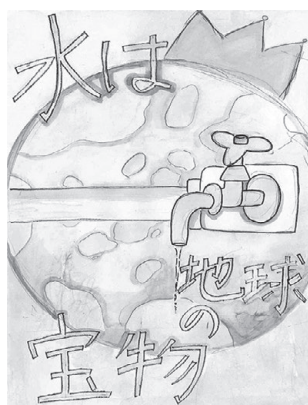
▲最優秀賞 戸田 美乃さんの作品



▶優秀賞 戸田 ゆり乃さんの作品



▶優秀賞 山口 紗永さんの作品



▶優秀賞 佐藤 楓さんの作品

ふるさと納税(寄附)へのご協力 ありがとうございます

令和6年度の寄附状況は7月末現在で、899人の方から2,341万3,000円お寄せいただきました。
ご協力誠にありがとうございます。

問 申 企画調整課 企画調整班 ☎(24) 5209



LINE公式アカウント
新規ご登録で
ボール2個プレゼント

各種相談日 各種無料相談を行っています。相談を希望される方は電話予約をお願いします。秘密は固く守られますので、悩みごとや困りごとなど気軽に相談してください。

	日 時	場 所	相 談 員	予 約 先
行政	9月 2日(月) 午後2時～4時	塩川保健福祉センター (いきいきセンター)	行政相談委員 大堀 由起子	塩川総合支所住民課 ☎(27)2111
	4日(水) 午前10時～正午	一ノ木会館	行政相談委員 佐藤 耕治	山都総合支所住民課 ☎(38)3811
	12日(木) 午前9時～11時	熱塩加納保健福祉 センター(夢の森)	行政相談委員 遠藤 俊一	熱塩加納総合支所住民課 ☎(36)2111
	13日(金) 午後1時～4時	本庁舎1階 相談室	行政相談委員 小原 良一	市民生活課 ☎(24)5285
	10月 2日(水) 午前10時～正午	相川会館	行政相談委員 佐藤 耕治	山都総合支所住民課 ☎(38)3811
人権	9月 2日(月) 午前9時～正午	塩川保健福祉センター (いきいきセンター)	人権擁護委員 斎藤 勝富 筒井 弘 小島 早苗	塩川総合支所住民課 ☎(27)2111
	4日(水) 午前10時～正午	一ノ木会館	人権擁護委員 大関 倫朗 鈴木 淳 神田 加代子	山都総合支所住民課 ☎(38)3811
	19日(木) 午後1時～4時	本庁舎1階 相談室	人権擁護委員 幸田 久美子 星 朋子	市民生活課 ☎(24)5285
	10月 2日(水) 午前10時～正午	相川会館	人権擁護委員 大関 倫朗 鈴木 淳 神田 加代子	山都総合支所住民課 ☎(38)3811
法律	9月 27日(金) 午前10時 ～午後3時30分	本庁舎1階 相談室	弁護士 小池 達哉	市民生活課 ☎(24)5285
行政書士	9月 17日(火) 午後1時30分 ～4時30分	本庁舎1階 相談室	県行政書士会 会津支部会員	市民生活課 ☎(24)5285
消費生活	月～金 (土・日・祝日を除く) 午前8時30分 ～午後5時	本庁舎1階 消費生活センター	消費生活相談員 権瓶 真弓 若林 理香	消費生活センター ☎(24)5353

※法律相談について同年度内の相談は1回限りになります。

納税相談 開庁時間内(午前8時30分～午後5時15分)の納税相談や来庁納付が難しい方は利用してください。

日 時	場 所	相 談 先
9月 24日(火)・26日(木) 午後5時15分～7時	税務課窓口 相談コーナー	税務課 税制収納班 ☎(24)5219

健康相談 赤ちゃんから高齢者まで、健康・栄養・運動・育児などについて保健師・栄養士が個別相談に応じます。気軽に利用してください。相談を希望される方は、事前の電話予約をお願いします。

日 時	場 所	予 約 先
9月 12日(木) 午前9時30分～11時30分	保健センター	保健課 健康推進室 ☎(23)5834または各総合支所住民課



休日の当番医(初期救急)

診療時間：午前9時～午後5時

休 日	病院・医院名
9月 1日(日)	入澤病院(蒔田) ☎(22)0267
8日(日)	大竹内科(幸町) ☎(22)0241
15日(日)	小野病院(沼田) ☎(22)0414
16日(月・祝)	喜多方腎泌尿器クリニック (下町南部) ☎(23)5531
22日(日・祝)	医療生協きたかた診療所 (押切東) ☎(23)3611
23日(月・振)	喜多方市地域・家庭医療センター (西四ツ谷) ☎(24)5320
29日(日)	君島内科消化器科クリニック (上町東) ☎(24)5800

※発熱など、かぜの症状のある方は、事前に電話をしてから受診してください。



休日の輪番制病院(2次救急)

休 日	病院・医院名
9月 1日(日)	佐原病院(塗物町) ☎(22)5321
8日(日)	有隣病院(松山町村松第三区) ☎(24)5021
15日(日)	会津医療センター(会津若松) ☎0242(75)2100
16日(月・祝)	佐原病院(塗物町) ☎(22)5321
22日(日・祝)	有隣病院(松山町村松第三区) ☎(24)5021
23日(月・振)	会津医療センター(会津若松) ☎0242(75)2100
29日(日)	佐原病院(塗物町) ☎(22)5321

※事前に電話をしてから受診してください。

こころの健康相談

日 時	内 容	場所・相談先
9月 3日・17日(火) 午後1時30分 ～3時30分	心の 健康相談 (匿名可)	会津保健福祉事務所 ☎0242(29)5275
27日(金) 午後1時30分 ～3時30分	ひきこもり 家族教室	

喜多方プラザ催し物のご案内

月日	曜日	イベント名	時 間	入場方法
9月7日	土	一休さん大黒堂プレゼンツ 綾小路きみまろ 爆笑スーパーライブin喜多方	開場 午後1時 開演 午後1時30分	全席指定 一般5,500円 ※当日券500円増し。
11月2日	土	吉田兄弟デビュー25周年 47+1 都道府県ツアー -極生-	開場 午後1時 開演 午後2時	9月1日(日)チケット発売予定 全席指定 プレミアムシート 5,500円 一般5,000円

問 喜多方プラザ ☎(24)4611

喜多方市美術館 information

実技講座・絵画教室(静物画)

構図・デッサン・彩色・遠近法を学ぶ実技講座「絵画教室」を以下の日程で開催します。詳細が決まり次第、美術館ホームページに掲載します。
※内容は変更になる場合があります。

- 日 時 9月21日(土)、22日(日)、23日(月・祝) 各日午前10時～正午
- 場 所 押切川体育館2階会議室
- 講 師 五十嵐 君枝氏(水彩画家)
- 参加費 無料
- 定 員 15人 ※小学4年生以上対象
- 持参品 鉛筆(HB・B・2B数本)、消し具、絵の具セット、下書き用スケッチブック、新聞紙2～3枚
- 申し込み方法 電話で予約してください。



▲昨年度の実施風景

●開館時間：午前9時30分～午後5時30分(水曜日を除く)

問 美術館 ☎(23)0404

図書館だより

◆イベントのお知らせ◆

■おはなしドライブスペシャル

大人気のすずの音会さんによるおはなし会です。今回はいつもより少し長いスペシャルなおはなし会です。

日時：9月1日(日) 午前11時～11時50分

■おはなしドライブ

日時：9月8日(日)、22日(日)
午前11時～11時30分

■ちっちゃなおはなしかい

日時：9月19日(木) 午前11時～11時15分

※いずれのおはなし会も、図書館1階のえほんの部屋で開催します。事前予約は不要です

◆開館時間 ※状況により変更する場合があります。

○火～金……………午前9時30分～午後7時

○土・日・祝日…午前9時30分～午後5時30分

◆休館日……………9月2日(月)、9日(月)、17日(火)、
24日(火)、30日(月)

問 申 図書館 ☎(22)1855

新刊案内 (一部)

一般図書

- | | |
|--------------|--------|
| ・下町サイキック | 吉本 ばなな |
| ・なぞとき | 畠中 恵 |
| ・私の小説 | 町屋 良平 |
| ・わたしの知る花 | 町田 そのこ |
| ・孫のトリセツ | 黒川 伊保子 |
| ・上司いじめ | 國安 耕太 |
| ・尿トラブルの治し方 | 伊勢呂 哲也 |
| ・認知症医療革命 | 伊東 大介 |
| ・キネマ旬報の100年 | キネマ旬報社 |
| ・お酢屋さんのお酢レシピ | 久保 桂奈 |

児童図書

- | | |
|-----------------|---------|
| ・ともに生きる | 前川 貴行 |
| ・おしごと年鑑 | 朝日学生新聞社 |
| ・まほろば動物病院はどこまでも | 鷲塚 貞長 |
| ・進化がわかる妖怪図鑑 | 丸山 貴史 |
| ・東北おいしい物語 | みちのく童話会 |
| ・東北ふしぎ物語 | みちのく童話会 |
| ・東北まつり物語 | みちのく童話会 |
| ・れっしやがとおります | 岡本 雄司 |
| ・たいせつなたまご | キッチンミノル |
| ・くまたのびっくりだいさくせん | 柴田 ケイコ |

きたかたフォトニュース



8月15日 蔵のまち喜多方夏まつり 太鼓台競演



7月28日 三市一ヶ村日橋川「川の祭典」イカダ下り大会



8月3日 市民水泳大会

東京都出身の画家・長田良夫（1932〜2020）は、東京藝術大学を卒業後、学校教員を経てメキシコ・エチオピアに滞在しました。60歳を迎えたことを機に1992（平成4）年に福島県矢吹町に移住、地元の景観や季節を表現した作品を多数制作しました。

長田はネコをモチーフとした作品にも精力的に取り組みました。本作は黒、黄、赤、青、緑など色とりどりの図形を用いてネコの姿を描いています。色面を組み合わせ、想像力豊かな作品を残したスイスの画家、パウル・クレー（1879〜1940）の絵画から着想を得て制作されました。



▲ 長田良夫《クレネコ》2015年、キャンパス・アクリル

喜多方の美
美術館のコレクション No.26

市の人口

令和6年7月1日現在／人口 41,886人（男20,254人 女21,632人）世帯数 16,071世帯
6月中の動き／出生 19人 死亡 59人 転入 66人 転出 79人

【表紙の写真】

8月8日（木）～10日（土）に飯豊山チャレンジを開催しました。「御秘所」の鎖場は難所ですが、山頂まで登ることができ、夏の思い出になりました。大変お疲れさまでした。

〒966-8601

福島県喜多方市字御清水東7-24番地2
https://www.city.kitakata.fukushima.jp

広報きたかた No.225
（令和6年9月発行）

編集・発行

喜多方市企画政策部企画調整課
☎0241-5206
FAX 0241-7073

(25) 7073
(24) 5206

〒966-8601

福島県喜多方市字御清水東7-24番地2
https://www.city.kitakata.fukushima.jp